

市長メッセージ

(感染警戒期～特別警戒期間～ 医療ひっ迫警戒宣言における今治市
対応方針について

- 1 医療体制強化対策
- 2 成人式への対応
- 3 学校行事
- 4 保育・障がい・高齢者施設職員への対応
- 5 市職員への対応)

令和4年12月20日

はじめに

まず始めに、先般、本市の消防職員による部下へのパワーハラスメント行為が発覚した件についてでございますが、市民の安全・安心を守るべき立場の消防職員がこのような事態を引き起こし、市民の皆様の信頼を大きく損ねる事態になりましたことに対し、改めて、深くお詫びを申し上げます。

既に、消防職員、市職員全員を対象とした研修を開始したほか、相談体制の再整備、通報制度の導入にも着手しており、今後は、組織体制の見直しや人事刷新など、組織土壌の抜本的な改革にも取り組んでまいります。

さて、新型コロナウイルス感染症に関してでございますが、12月

15日、先週の木曜日に、県が「医療ひっ迫警戒宣言」を発令いたしました。本市におきましても、急激な感染拡大、医療体制の逼迫が懸念される状況となっておりますことから、年末年始を控えるなかで、今治市の新たな対応と、市民の皆様へのお願い事項を5点、お伝えさせていただきます。

1 医療体制強化対策について

まず、医療体制の強化についてでございます。本市の感染者の状況は、11月までは県内他市町と比べましても相当に低い水準で推移しておりましたが、12月上旬から急増してまいりました。13日には今治圏域で328名、その後も連日のように200名を超える感染確認が続いております。

「医療ひっ迫警戒宣言」が発令されているなかで、これからは、年末年始で帰省される方も多くなり、人との交流・接触の機会が一層増えてまいります。

19日時点で、県内のコロナ病床使用率は67.2%となっておりますが、今治市では高齢者の入院が多いため、既に満床に近い状況となっており、ぎりぎりの状態で入院調整を行っていると同っております。感染の急拡大に伴い医療はひっ迫しており、高齢者や小さなお子さんなど、真に治療を必要とする方や一般医療への影響が出始めております。

市民の皆さんにおかれましては、既に本市においては、そういった非

常に厳しい状況下にあるということを認識いただき、重症化リスクが低く症状が軽い場合は、

- ①医療機関を受診することなく自宅療養できる「愛媛県陽性者登録センター」を利用いただくこと
- ②休日・夜間には無理に受診しないなど、医療機関の適正な受診にご協力をいただくこと
- ③自宅療養のために抗原検査キットや解熱剤 などの市販薬をあらかじめご準備いただくこと

そして、会食やイベント、旅行・帰省等の社会経済活動を行う場合や、感染に不安のある方は、無料検査場を積極的に活用いただくこと

以上について、ご協力のほど、どうかよろしくお願いいたします。

また、年末年始に帰省される際には、松山空港、JR松山駅及び松山観光港の無料検査場は、わかりやすい場所にあり、年末年始休まず開設しておりますので、そこで検査を済ませてから今治市に帰ってきていただけるよう、ご家族や知人にお知らせください。

さらに、これ以上感染を広げないためにも、早期のワクチン接種、会食ルールの徹底、正しいマスクの着用や手指消毒、寒い時期ではありませんが、こまめな換気、三密回避などにご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

なお、現在、今治市医師会にご協力いただき、休日や年末年始、平日

夜間の発熱外来体制の強化について調整を進めております。また、今後の感染状況によりましては、訪問診療体制の構築も検討するなど、感染拡大への備えをしっかりと講じ、市民生活の維持に全力で取り組んでまいります。

2 成人式への対応について

次に、お知らせの2点目は、成人式への対応についてでございます。

今年度の成人式につきましては、1月2日の朝倉地区、上浦・大三島地区を皮切りに、8日の旧今治市・関前地区まで、市内9か所で順次開催する予定です。成人式での新型コロナウイルス感染症対策といたしましては、昨年に引き続き、会場での検温、消毒などの基本的な感染対策のほか、参加者ご自身での式典前後の健康観察や、当日会場にて健康チェックシートの提出などを実施する予定ですが、今回はこれらに加え、新たな対策として「成人式参加予定者の皆様全員に、抗原検査キットを事前配布」することといたしました。式典前日、または、当日の来場前に、検査キットにて検査した結果を、スマートフォンなどで撮影し、入場時にご提示いただくことで、陰性を確認する予定としております。今年中に対象者の皆様のもとに検査キットをお届けできるよう、準備を進めているところでございますので、どうか、ご協力をお願いいたします。

す。

なお、年末年始や成人式で、久しぶりに会った仲間との同窓会などに参加することもあるかと思いますが、その際には、感染防止対策が取られた「愛顔の安心飲食認証店」をご利用いただくとともに、感染回避行動を徹底し、長時間を避け、羽目を外さず大人として責任のある行動に努めていただきますようお願いいたします。

3 学校行事について

次に3点目の「学校行事」についてでございます。市内中学校においては、2月初めに、「少年式」が実施され、また3月中旬から下旬にかけては市内小・中学校で「卒業式」が予定されております。

これらの行事は、児童生徒にとってはもちろん、保護者の方にとっても、人生の節目となる大切な行事でございます。

このため、卒業式等の行事に児童生徒が安心して参加できますよう、既に、必要な抗原検査キットを確保しております。

会場のより徹底した感染対策を行い、子どもたちの節目の行事を皆様と共に、お祝いできる体制を整えて参ります。

4 保育・障がい・高齢者施設職員への対応について

次に、4点目。保育施設、障がい・高齢者施設の職員への対応についてでございます。

施設内でのクラスター対策を強化するため、現在実施している高齢者施設に加え、保育所や幼稚園、障がい者施設等に対し、昨日（19日）から抗原検査キットを配布し、職員の皆さんを対象に、一斉検査を実施しているところでございます。

この検査を行うことで、施設内での感染拡大を抑制し、医療や介護などへの影響を最小限にとどめてまいりたいと考えております。

5 市職員への対応について

最後に5点目、市職員への対応でございます。市民サービスの拠点である市役所の業務を停滞させないため、既に、「業務継続の取り扱い」について、見直し強化を図っております。

例えば、市庁舎の勤務スペースについて、同じ課の職員全員が一か所で勤務するのではなく、分散して勤務することを可能とするため、昨日（12/19）から、サテライトオフィスを設置しました。また、テレワークの推進や職員の流動体制の構築についても、各課に指示をしているところでございます。

また、12/16には、職員に対し医療ひっ迫を防ぐための取組として

①抗原検査キットや市販薬、3日分の水や食料等を事前準備してお

くこと

②症状が出たら自己検査し、陽性になった場合は陽性者登録センターを活用すること

③自宅療養中に症状が悪化した場合は、24時間体制の「自宅療養者医療相談センター」に相談すること

以上を徹底するよう求めています。

最後に、繰り返してのお願いとなります。

感染を抑え込むためには、感染が再度広がり始めたこの時期の対応が非常に重要になってまいります。すでに、今治市の病床使用率は限界近くまで来ております。そのような中、今治市医師会をはじめとする医療従事者の皆さんは、市民の皆さんお一人お一人の命を守ることを前提として、献身的な対応に注力をいただいております。本日も、医師会長とも何度もお話をさせていただきました。医療機関におきましても、医療従事者の皆さんでも、コロナに罹患をしながら、市民の皆さんの命を守るため、懸命に奮闘いただいております。市民の皆様におかれましては、こうした非常に厳しい状況になっているということをご認識いただき、ご対応いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

本日の発表事項は以上でございます。